



☆ 向上心を高めるためには・・・

冬本番の季節となりました。とは言いながら暖冬なのでしょうか、朝の登校時にも凍えるような寒さはありません。インフルエンザの流行警報が出ていますが、本校ではまだそれほどでもありません。2月には持久走大会もあります。体調管理には気をつけていきたいですね。

さて、本校で子供たちに付けたい4つの力の中で「思いやり」を最重点項目としていることはこれまでもお伝えしてきました。今回は「向上心」について子供たちの様子も踏まえながらお伝えしたいと思います。

子供たちは基本的に「自分の力を伸ばしたい。賢くなりたい。もっとできるようになりたい。」という気持ちをもっていると思います。授業で新しい単元に入るとき、1年生に「今日から新しいお勉強するよ。」と言うと「やったー」と喜びます。みんな賢くなりたいんだとつくづく思います。その思いを大切にしながら、「伸びた時、できた時」にしっかりと共に喜び合うことが大切だと思っています。今学校では2回目のスポーツテストを行っています。先日ある3年女子が「50m走が5月から1秒以上早くなったよ。」と教えてくれました。「それは良かったね！」共に喜び合いました。学校の職員室前には、5月のスポーツテストの各学年1位の子の名前と記録が掲示してあります。今回のスポーツテストでは、5月の記録から一番記録が伸びた子の名前と記録を掲示します。毎年子供たちは、それを楽しみしているようです。自らの伸びが子供たちにも見えやすくすることも大切ですね。体力だけではありません。1年生の教室に行った時に、ある子が「校長先生、自学ノートで漢字をこんなに書いたよ。」と見せてくれました。自主勉強で習った漢字をたくさん復習したようです。「たくさん書けたねーすごい！」とほめると、次々と違う子が「私はこんなに計算をしたよ。」「僕はこんな絵を描いたよ。」と自学ノートを見せてくれます。「みんなすごいよ！しっかり続けられたらいいな。」と言うと、みんな笑顔で応えてくれました。



もう一つ紹介します。向上心を高めるためのモチベーションにつながるものに、他の人やチームとの競い合いがあると思います。後でも触れますが、先日安芸郡小学校ミニバスケットボール大会が府中町でありました。本校からも6年生の男子チーム、女子チームが参加しました。大会に向けて、子供たちは朝練習、昼休憩練習、放課後練習と先生方の指導を受けながら主体的、積極的に取り組みました。練習では「上手になりたい。試合に勝ちたい。」という思いが伝わってきました。他の学校と試合をすることは、自校だけでは経験できないものが多くあります。実際に大会では、試合を経験するごとに子供たちの技術や闘争心の伸びを感じることができました。勝ちも負けも経験しましたがみんなバスケットボールをしっかりと楽しんでくれたと思います。この経験はなにをするにしても、必ず次につながるものと信じています。まさに子供たちの向上心が高まった姿を見ることができました。



☆縄跳びで体力アップ!

1月15日のすこやか朝会で縄跳びをしました。運動委員会のお手本により、前跳び、片足跳び、駆け足跳びを「アルプス一万尺」の曲に合わせてみんなで跳びました。

暖冬傾向のこの冬も、1月下旬にもなると、やはり寒さが増してきました。インフルエンザも流行しています。縄跳びや持久走の練習に積極的に取り組んで体力を向上して行ってほしいと思います。

☆新しい遊具が入りました。



7月の豪雨災害を受け、熊野第三小学校の子供たちに笑顔で元気に過ごしてほしいと、ボランティア組織「国際ソロプチミスト熊野」の方々から義援金をいただきました。

学校にある一輪車がずいぶん古くなっていたので、低学年用の一輪車（14インチと16インチの物を2台ずつ）と不足していたフットサルゴールを一組購入しました。

新しい遊具が入ったことを朝会で子供たちに伝えると、大休憩には、早速その遊具を使って外で元気に遊んでいました。一輪車は台数に限りがありますが、仲よく順番に譲り合って使っていたようです。さすが“思いやり”の熊三子です。これからもみんなで大切に使いたいと思います。ありがとうございました。



☆安芸郡ミニバスケットボール大会がありました。

1月19日に府中南小学校と府中中央小学校の体育館で安芸郡ミニバスケットボール大会がありました。熊野第三小学校からは、6年生を中心とした男女それぞれ1チームが参加しました。子供たちは12月下旬から大会までの間、朝や休憩時間、放課後に一生懸命練習してきました。練習を重ねることでチームの団結力も増し、バスケットボールのことも好きになってきたように思います。大会当日は、男女ともチームワークの良いプレーで健闘し、女子は1勝1敗、男子は準優勝でした。



今回の大会に向けた練習で身に付けた力をこれからの学校生活にも活かして行ってほしいと思います。